SG6100

StorageGRID appliances

NetApp
October 12, 2026

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/storagegrid-appliances/installconfig/installing-hardware-sg6100.html on October 12, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

SG6100 1
SG6100をキャビネットまたはラックに設置します 1
SG6160用の60ドライブシェルフを取り付けます 1
SGF6112をキャビネットまたはラックに取り付けます 4
SG6160用のSG6100-CNコントローラを取り付けます 6

SG6100

SG6100をキャビネットまたはラックに設置します

SG6160およびSGF6112の場合は、キャビネットまたはラックにレールを取り付け、コントローラシェルフ、拡張シェルフ、およびコンピューティングコントローラをレールにスライドさせます。

モデル	をインストールします	を参照してください
SG6160	60ドライブコントローラシェルフと60ドライブ拡張シェルフ	"60ドライブシェルフを設置"
SG6112	12ドライブアプライアンスシェルフ	"12ドライブシェルフの設置"
SG6160	SG6100-CNコンピューティングコントローラ	"SG6100-CNコントローラを設置します"

SG6160用の60ドライブシェルフを取り付けます

キャビネットまたはラックにE4000コントローラシェルフ用のレール一式を取り付け、レールにコントローラシェルフをスライドさせます。60 ドライブ拡張シェルフを設置する場合は、同じ手順 が適用されます。

作業を開始する前に

- を確認しておきます "安全に関する注意事項" 箱に同梱されているドキュメントを作成し、ハードウェアの移動と設置に関する注意事項を理解します。
- レールキットに手順書が同梱されていることを確認します。

ハードウェアの損傷を避けるため、ドライブを取り付けた状態でシェルフを移動しないでください。シェルフを移動する前に、ドライブをすべて取り外す必要があります。

E4000コントローラシェルフまたはオプションの拡張シェルフを設置する場合は、機器が転倒しないように、ラックまたはキャビネットの下から順にハードウェアを設置します。最も重い機器をキャビネットまたはラックの一番下に配置するには、E4000コントローラシェルフおよび拡張シェルフの上にSG6100-CNコントローラを設置します。

設置作業を開始する前に、アプライアンスに付属のケーブル、または用意したケーブルの長さが、計画したレイアウトに十分であることを確認してください。

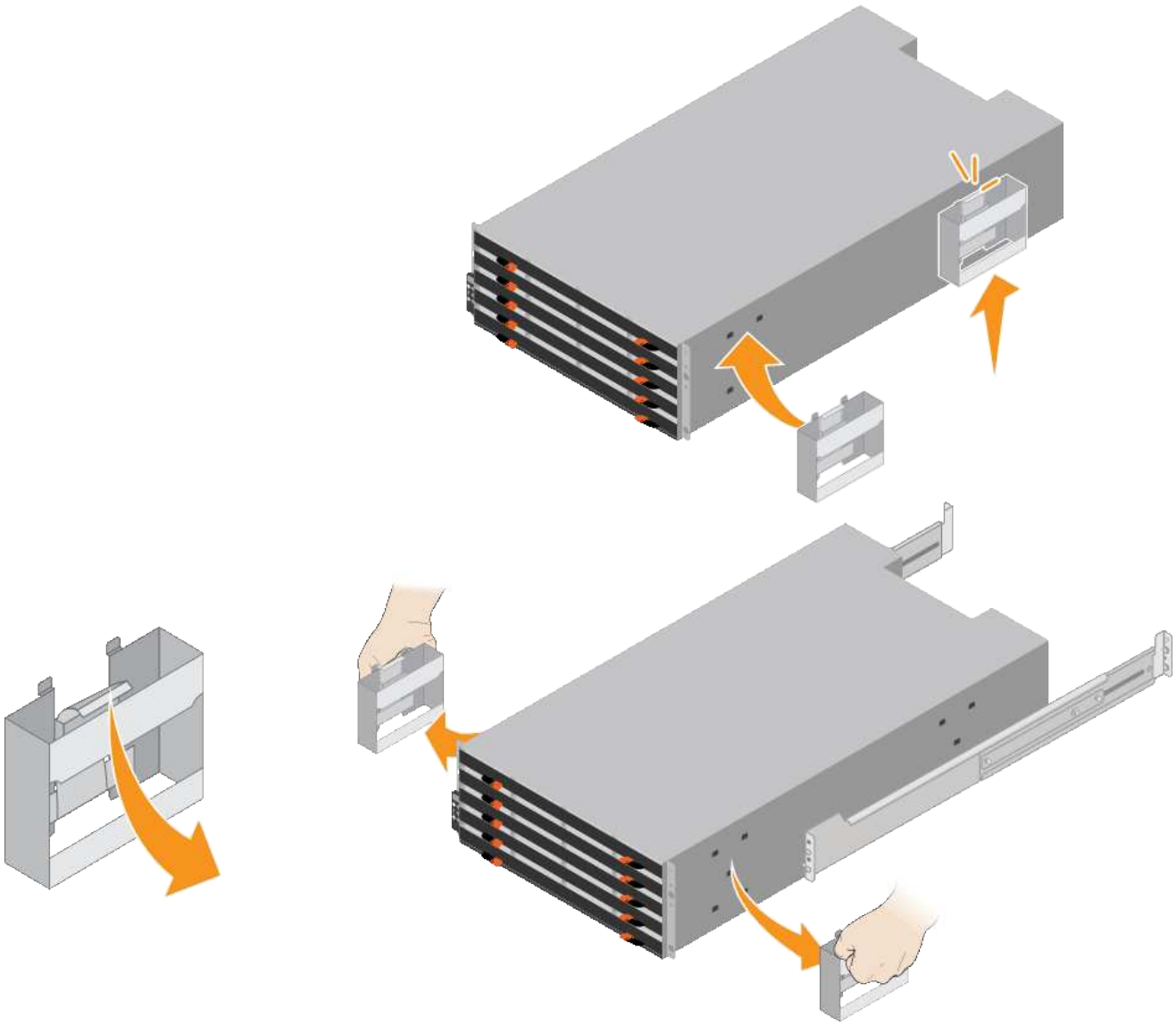
手順

1. キャビネットまたはラックにレールを取り付ける際には、レールキットの手順書に慎重に従ってください。

   角穴キャビネットの場合は、最初に付属のケージナットを取り付けて、シェルフの前面と背面をネジで固定します。

2. アプライアンスの外箱を取り外します。次に、内側のボックスのフラップを折りたたみます。
3. アプライアンスを手で持ち上げる場合は、シャーシの側面に 4 つのハンドルを取り付けます。

   各ハンドルをカチッと所定の位置に収まるまで押し上げます。



4. シェルフの背面（コネクタ側）をレールに配置します。
5. シェルフを底から支えながら、キャビネットにスライドさせます。ハンドルを使用している場合は、サムラッチを使用して、シェルフをスライドさせながら一度に 1 つずつハンドルを外します。

   ハンドルを取り外すには、リリースラッチを後方に引き、押し下げてシェルフから引き出します。

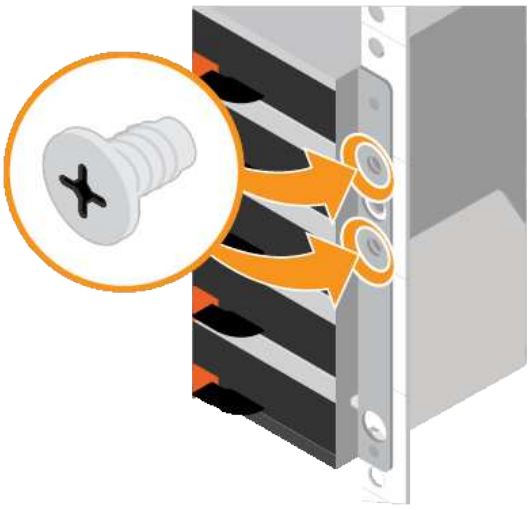
6. シェルフをキャビネットの前面に固定します。

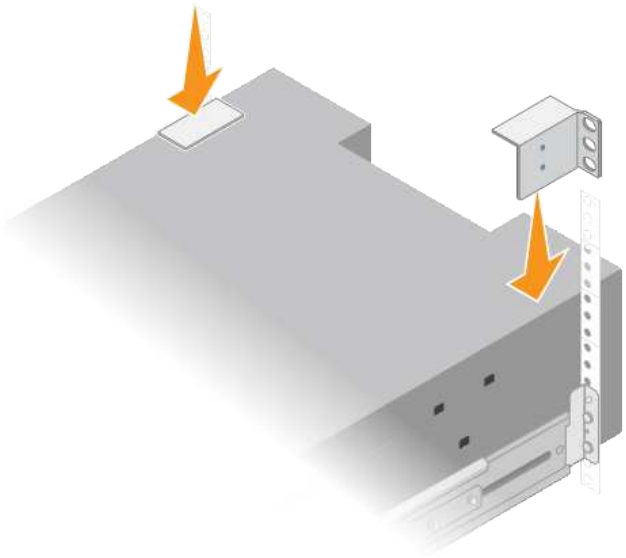
   シェルフの両側の上部から 1 番目と 3 番目の穴にネジを差し込みます。

7. シェルフをキャビネットの背面に固定します。

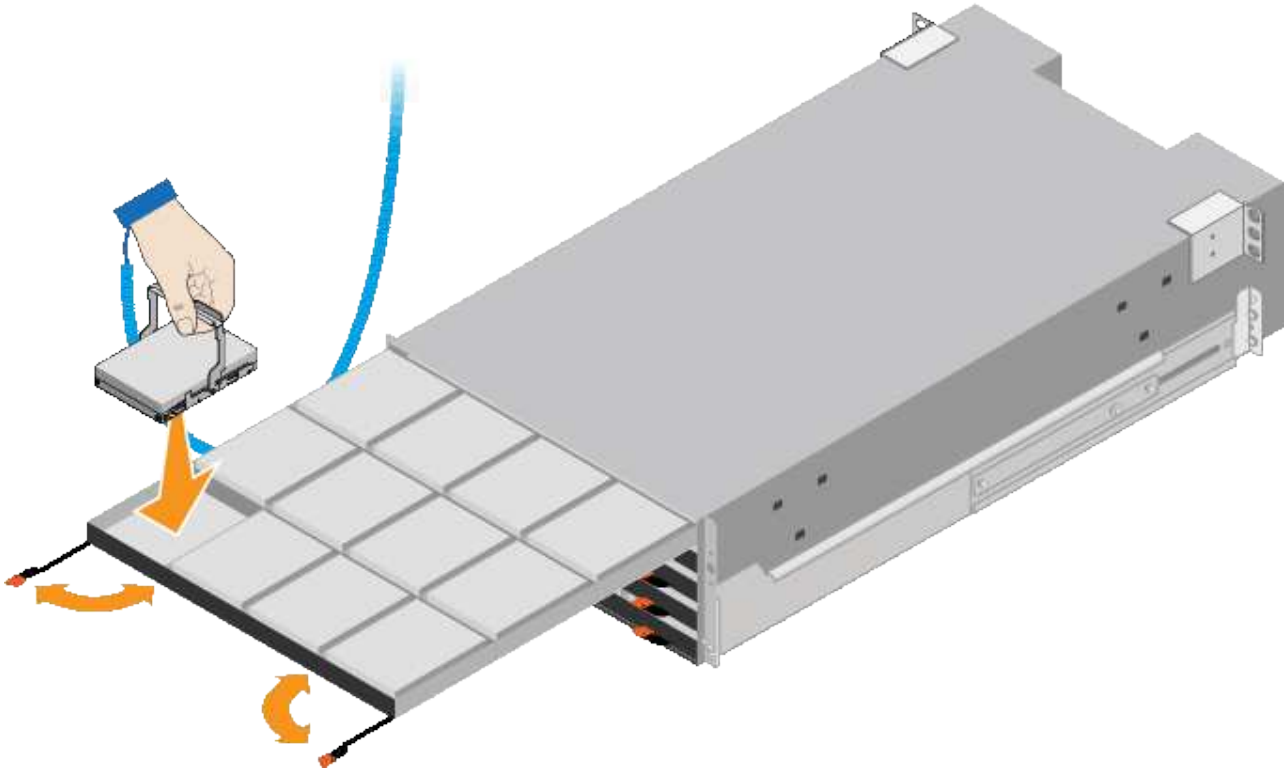
   シェルフの背面上部の両側に 2 つの後部ブラケットを配置します。各ブラケットの 1 番目と 3 番目の穴に

ネジを差し込みます。





8. すべての拡張シェルフについて、上記の手順を繰り返します。
9. 5つのドライブドロワーのそれぞれに12本のNL-SASドライブを取り付けます。
   a. ESD リストバンドのストラップの端を手首に巻き付け、静電気の放電を防ぐためにクリップの端をメタルアースに固定します。
   b. 上部ドライブドロワーのレバーを解放し、レバーを使用してドロワーを引き出します。
   c. 各ドライブのハンドルを垂直な位置まで持ち上げます。
   d. 各ドライブをスロットに慎重に配置し、持ち上げたドライブのハンドルをカチッと所定の位置に収まるまで下げます。



e. 12本のNL-SASドライブを上段のドロワーに取り付けます。

f. ドロワーの中央を押し、両方のレバーを静かに閉じてドロワーを元の位置に戻します。

> しっかりはまったら、ドロワーを押すのを止めます。ドロワーの前面にあるリリースレバーを使ってドロワーを引き出します。次に、ドロワーを慎重にスロットに挿入し直します。

g. 同じ手順を繰り返して、残りの4つのドロワーにNL-SASドライブを取り付けます。

> 正しく動作させるためには、 60 本のドライブをすべて取り付ける必要があります。

h. 前面ベゼルがある場合は、シェルフに取り付けます。

10. 拡張シェルフがある場合は、上記の手順を繰り返して、各拡張シェルフの各ドロワーに12本のNL-SASドライブを取り付けます。

11. SG6100-CNをキャビネットまたはラックに設置する手順に進みます。

SGF6112をキャビネットまたはラックに取り付けます

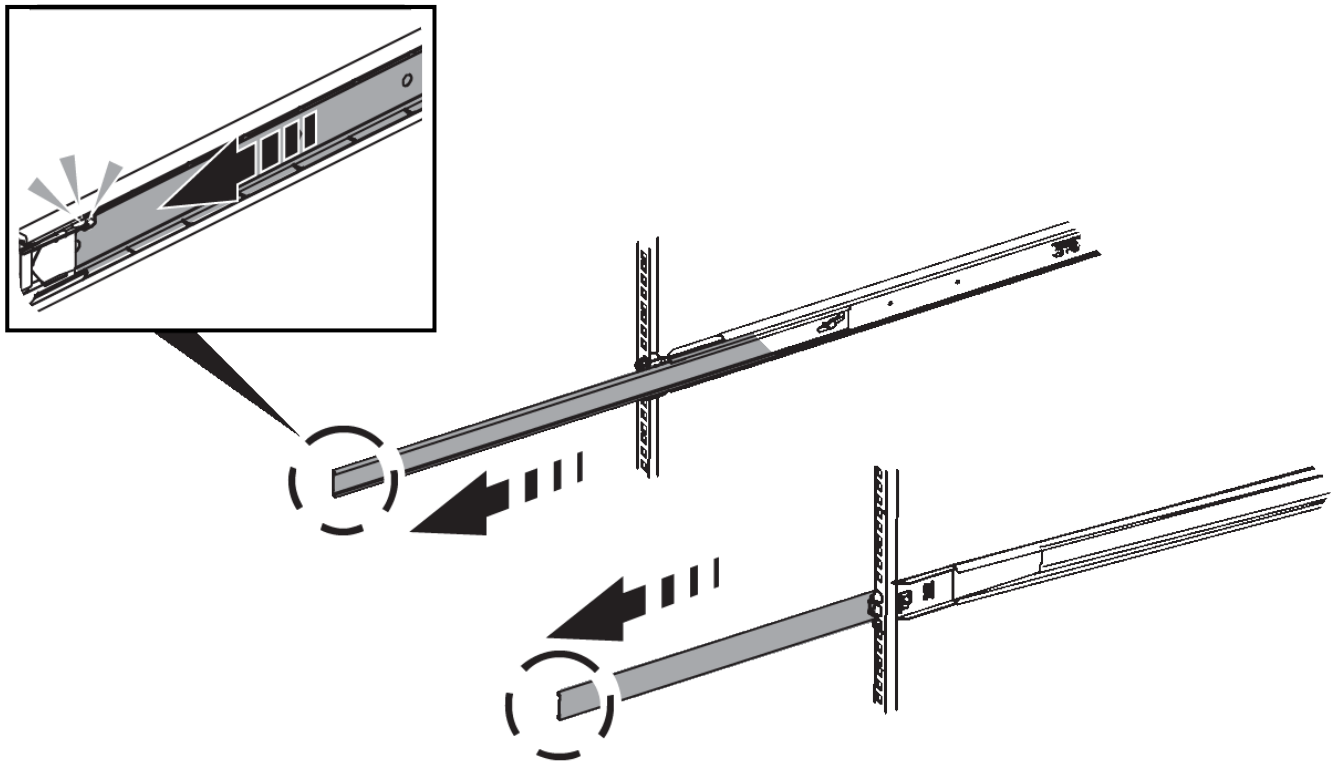
キャビネットまたはラックにアプライアンス用のレール1組を取り付け、レールにアプライアンスをスライドさせます。

作業を開始する前に

- 同梱されているドキュメントを確認し、ハードウェアの移動と設置に関する注意事項を理解しておき "安全に関する注意事項"ます。
- レールキットに手順書が同梱されていることを確認します。

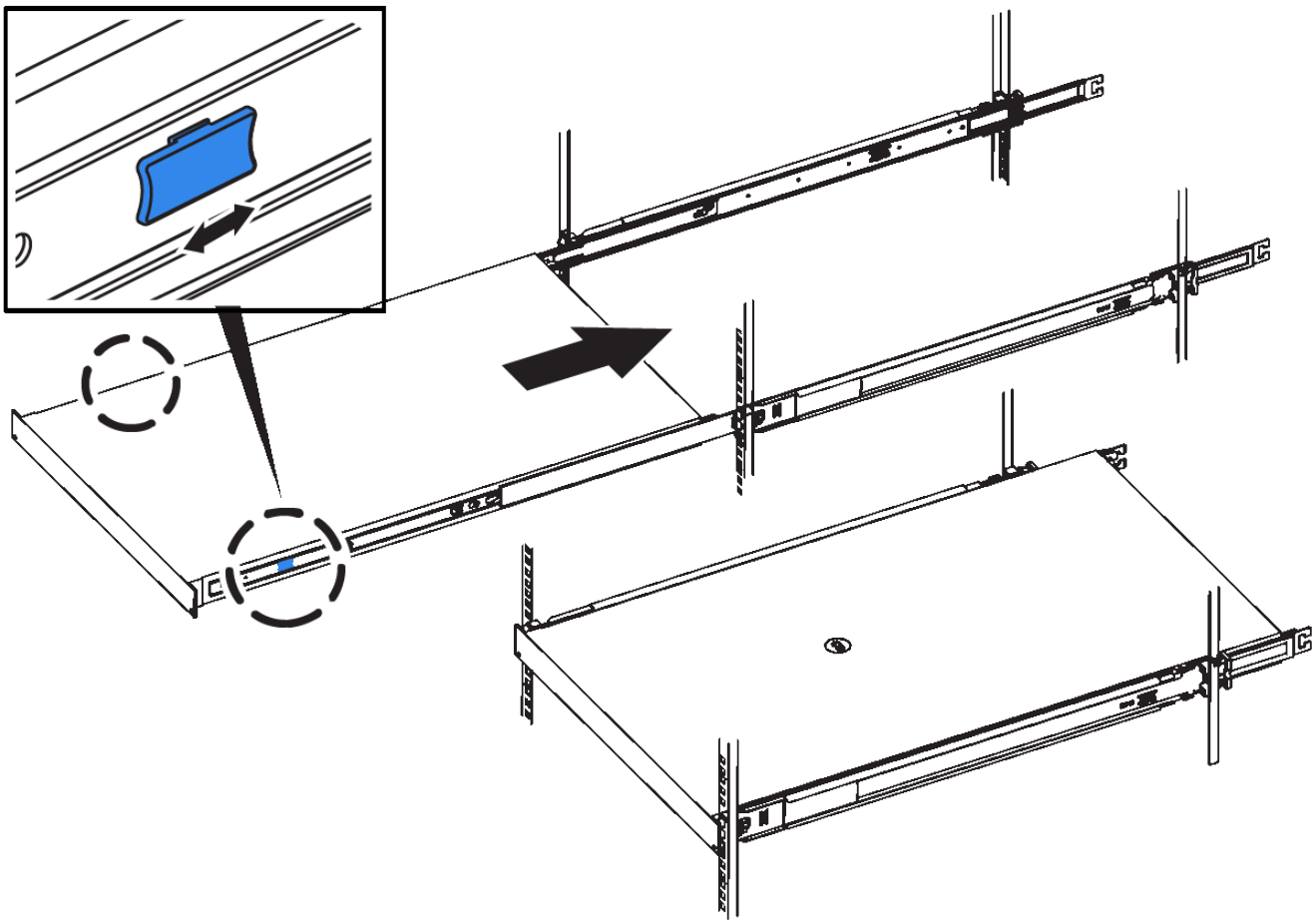
手順

1. キャビネットまたはラックにレールを取り付ける際には、レールキットの手順書に慎重に従ってください。
2. キャビネットまたはラックに取り付けた 2 本のレールで、カチッという音がするまでレールの可動部分を伸ばします。



3. アプライアンスをレールに挿入します。
4. キャビネットまたはラックにアプライアンスをスライドさせます。

   アプライアンスをこれ以上動かせない場合は、シャーシの両側にある青色のラッチを引いて、アプライアンスを奥までスライドさせます。



5. アプライアンスの前面パネルの非脱落型ネジを締めて、アプライアンスをラックに固定します。

アプライアンスの電源をオンにするまでは、前面ベゼルを取り付けないでください。

SG6160用のSG6100-CNコントローラを取り付けます

SG6100-CNコントローラ用のレール1組をキャビネットまたはラックに設置し、レールにコントローラをスライドさせます。

作業を開始する前に

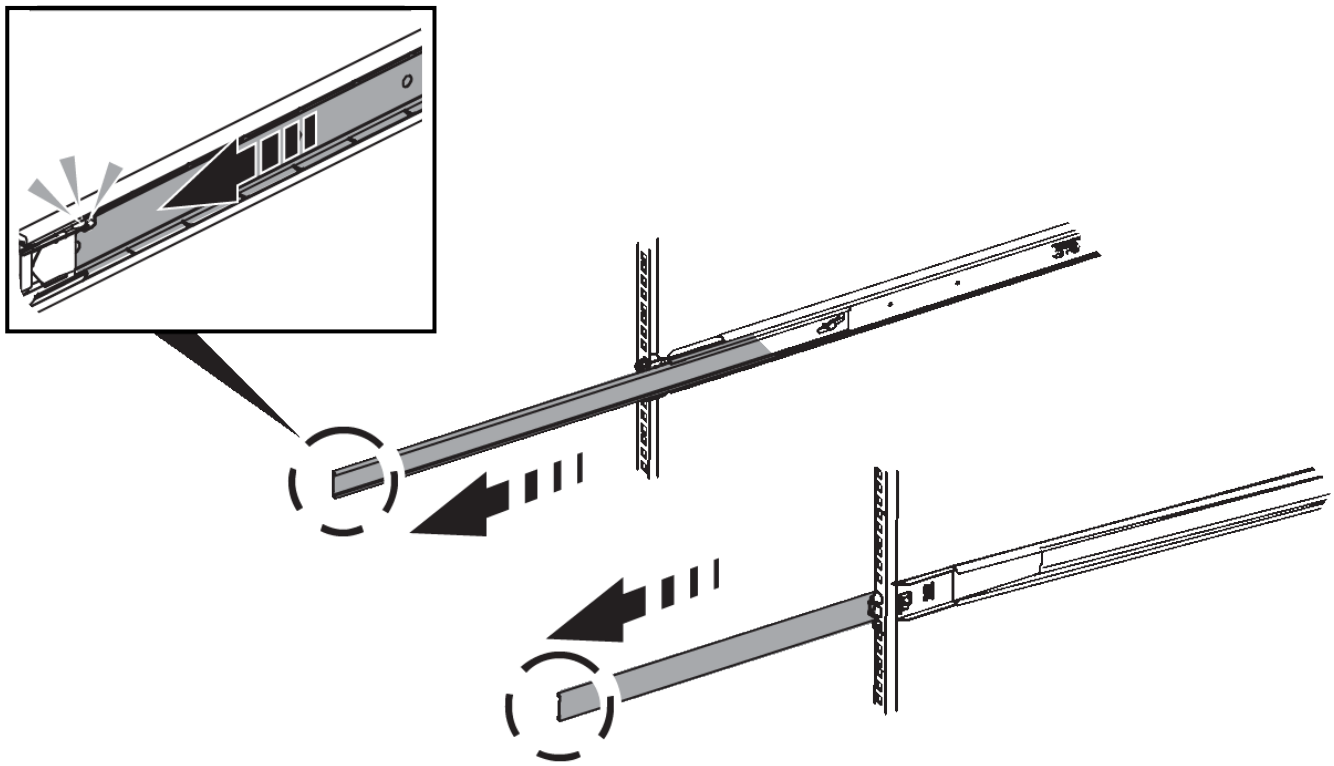
- を確認しておきます "安全に関する注意事項" 箱に同梱されているドキュメントを作成し、ハードウェアの移動と設置に関する注意事項を理解します。
- レールキットに手順書が同梱されていることを確認します。
- E4000コントローラシェルフとドライブを設置しておきます。

手順

1. キャビネットまたはラックにレールを取り付ける際には、レールキットの手順書に慎重に従ってくださ

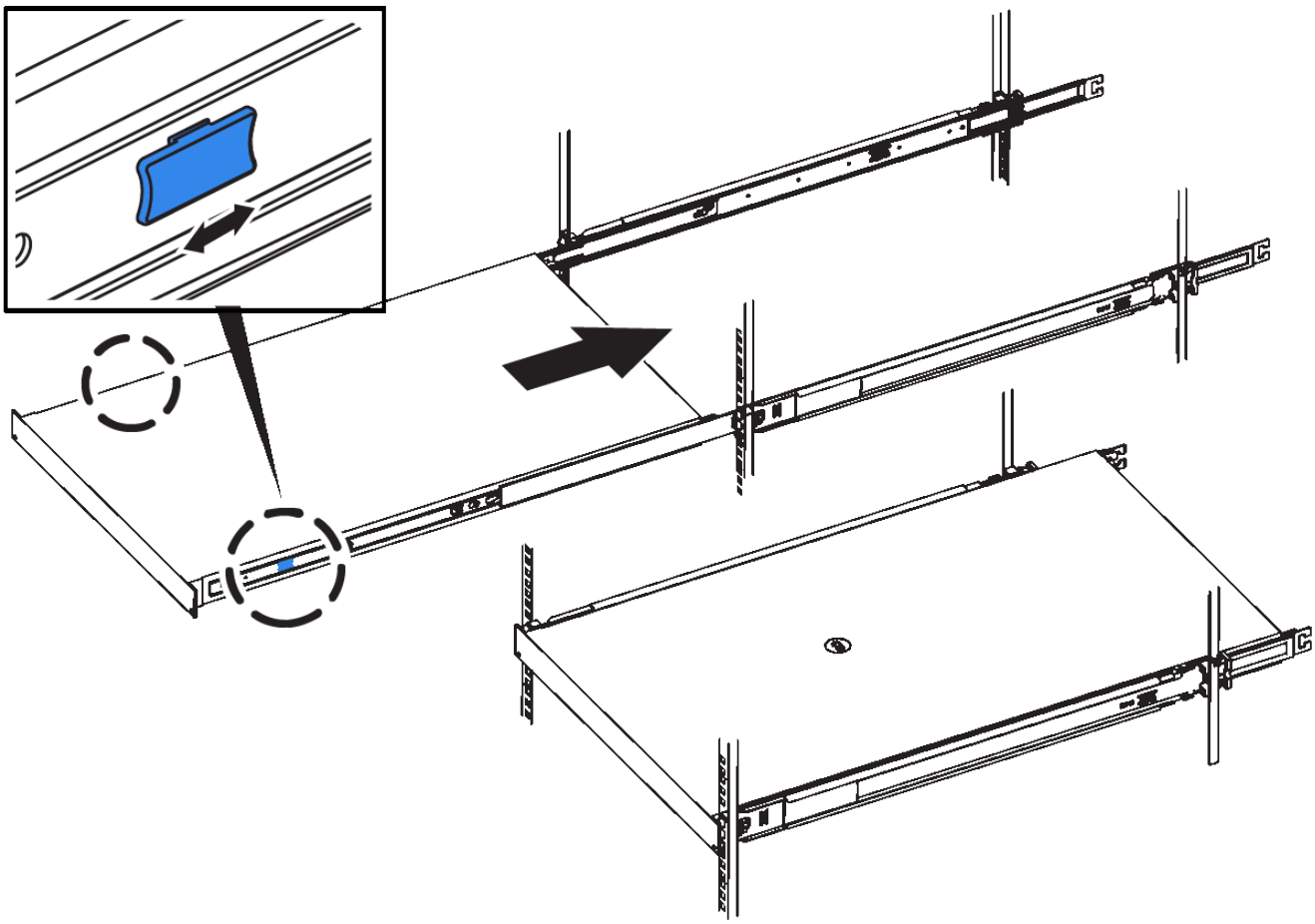
い。

2. キャビネットまたはラックに取り付けた 2 本のレールで、カチッという音がするまでレールの可動部分を伸ばします。



3. SG6100-CNコントローラをレールに挿入します。
4. コントローラをキャビネットまたはラックにスライドさせます。

   コントローラをこれ以上動かせない場合は、シャーシの両側にある青いラッチを引いて、コントローラを奥までスライドさせます。



コントローラの電源を入れるまでは、前面ベゼルを取り付けないでください。

5. コントローラの前面パネルの非脱落型ネジを締めて、コントローラをラックに固定します。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。